第八回　平成二十六（二〇一四）年十二月二十日

西宮周辺の和歌・発句を詠む

盛田　帝子（もりた・ていこ）

今年度の最終回となった第八回目の講座は、「西宮、夙川の名所を詠む」というお題で、受講生ご自身に、西宮・夙川にちなんだものを俳句か短歌で詠んできていただき、それをもとに会場にお集まりの皆さん全員で批評しあったり、講師に意見を聞くという趣向、兼題歌会という方法ですすめさせていただきました。

受講生の皆さんには、前回の講座でお題を発表して、本講座当日までに作品をご提出いただきました。それらを無記名で一番から順に番号をつけて、当日配布しました。参加された方は、配布された作品の中から二つを選び投票します。そして得票の多かった作品から順に、票を入れた方に挙手していただき、作品の印象や感想、意見を頂戴しました。いくつかの作品については、よりふさわしい文法や表現などについてもご提案させていただきましたが、どれも素敵な歌で、中にはかなり時間をかけて作ってくださったことがわかる作品もありました。

終了間際には歌の作者を披露して、あらためて歌をご鑑賞いただき、終了予定時刻を超過するほど充実した歌会となりました。これを機会にぜひ、今後も続けて、歌や俳句で西宮の魅力を表現されてみてはいかがでしょうか。